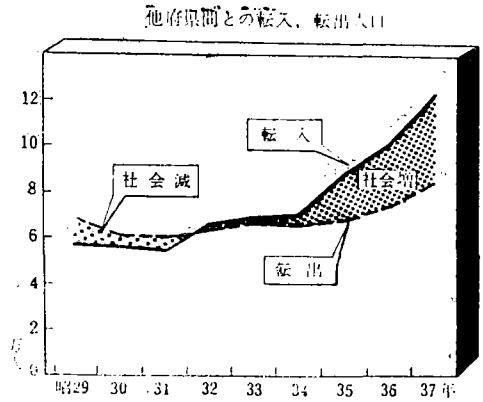


13. 他府県との人口移動数

人口の動きを昭和35年国勢調査からみると30年国勢調査時に比べ農村地域の人口が減少し都市に集中する傾向が全国的に強くあらわれ、本県においても国電沿線の都市とその周辺が増加し、現在もその様相が一層強くみられている。

本県と他府県間の転入、転出状況は昭和31年までは転出増（転入－転出）であったが32年より転入増となった。このことについては第9表でものべたとおりであるが、37年は社会増による人口が4万7千人に達した。なお、全国で毎月転入超過となっているものは、埼玉、千葉、神奈川、愛知、大阪および兵庫の6府県である。



年, 府 県	移 動 人 口		転入と転 出の差	府 県	移 動 人 口		転入と転 出の差	
	転 入	転 出			転 入	転 出		
昭和 29年	57 343	69 177	△ 11 834	長 岐 静 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 鳥 島 岡 広 山 徳 香 愛 高 福 佐 長 熊 大 宮 鹿	野 阜 岡 知 重 賀 都 阪 庫 良 山 取 根 山 島 口 島 川 媛 知 岡 賀 崎 本 分 崎 島	1 415	596	819
30	56 865	62 582	△ 5 717			261	182	79
31	55 981	61 896	△ 5 915			1 677	1 321	356
32	66 330	64 455	1 875			1 247	1 030	217
33	69 552	67 320	2 232			285	197	88
34	70 016	66 243	3 773			153	109	44
35	86 883	69 710	17 173			509	293	216
36	105 444	75 606	29 838			1 752	1 349	403
37	132 658	85 811	46 847			4 569	1 039	3 530
北 海 道	3 335	1 140	2 195			166	166	0
青 森	1 155	418	737			524	150	374
岩 手	1 174	390	784			193	84	109
宮 城	1 466	680	786	238	88	150		
秋 田	1 282	372	910	1 076	252	824		
山 形	1 570	446	1 124	604	387	217		
福 茨	2 473	762	1 711	819	220	599		
栃 木	5 517	3 361	2 156	196	98	98		
群 馬	1 375	868	507	213	99	114		
埼 玉	1 255	704	551	557	177	380		
千 葉	4 468	5 713	△ 1 245	217	80	137		
東 京	72 212	51 311	20 901	2 479	767	1 712		
神 奈 川	7 771	8 028	△ 257	461	110	351		
新 潟	2 527	773	1 754	798	245	553		
富 山	393	187	206	979	279	700		
石 川	368	212	156	454	154	300		
福 山	148	63	85	445	108	337		
山 梨	659	361	298	1 223	442	781		